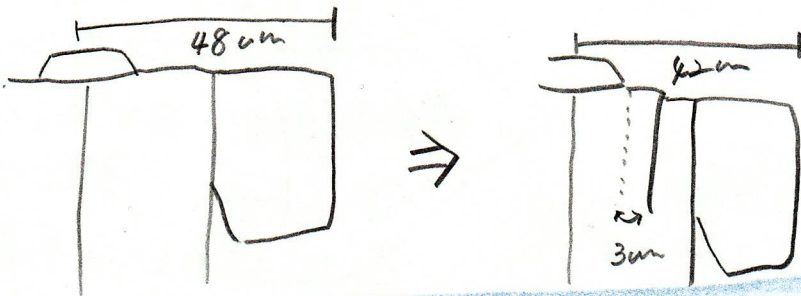


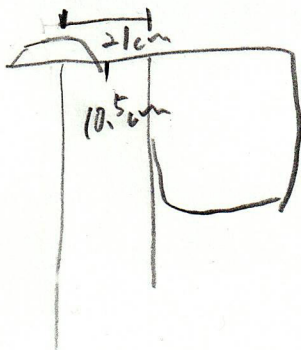
子どもゆかたの肩上げ

100-3目

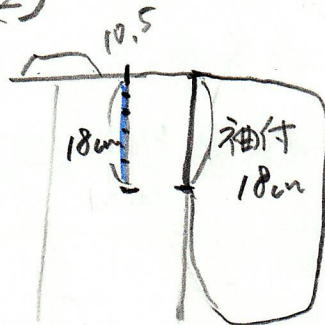
例として 裄丈 48cm のゆかたを 42cm にするよう、6cm (3cm×2) 上げます。



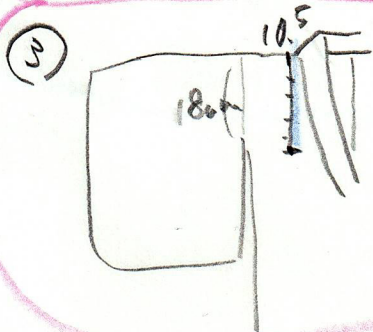
① 背中心から袖付けを測り、
肩巾の中心にマ4針



② 袖付けの長さとして測る(18cm)



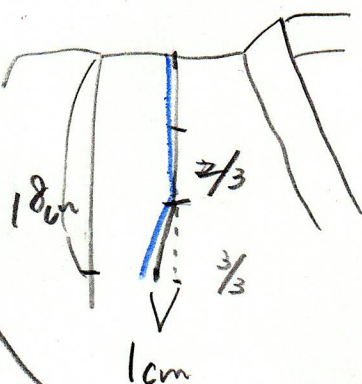
肩巾の中心を 18cm 測り、
肩巾をマ4針とつてから
しつけ糸とあげ山をあげ山にする



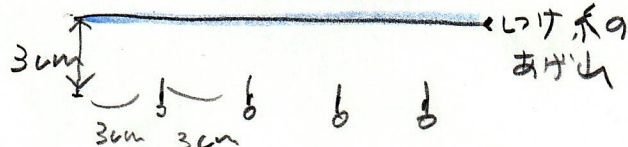
前身頃と同じこととする。

- 背巾〜袖付けの中心 10.5cm 測る。
- 袖付け長さ 18cm. しつけとあげ山のしつけをする。

④ 前身頃は、肩山から $\frac{2}{3}$ のところから
 $\frac{3}{3}$ を 1cm 袖側へ付くには



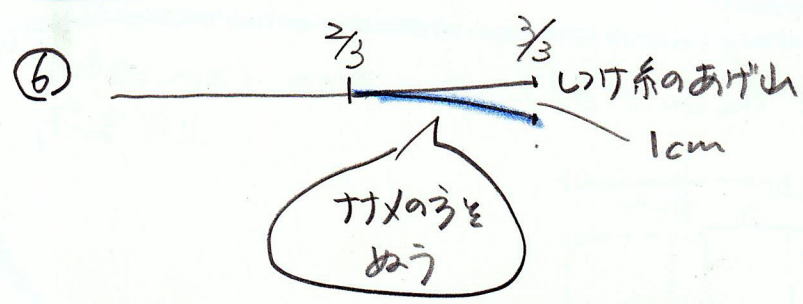
⑤ しつけ糸とあげ山として決め分の
3cmを測り取りまわす。



この時 3cm 間隔でマ4針とつて
「二目落とし (不目おとし)」がキレイに
ぬえます。

※ 縫い始め・肩山・縫いおわりは
「三目落とし」です。

子どもゆかたの肩上げ・2ページ目

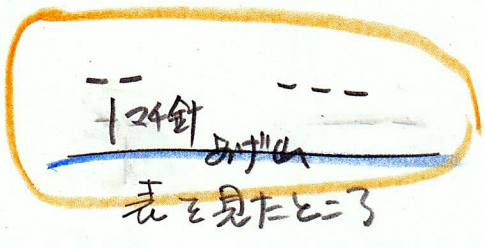
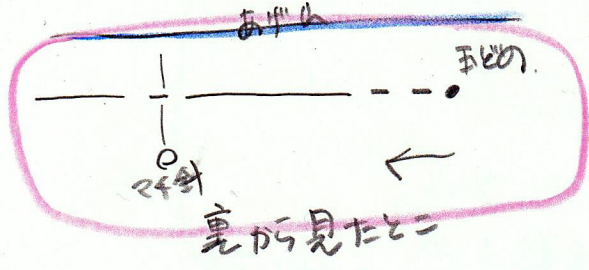


タメのうとぬう

24針と3cm 肉隔ど
うの際に、おられた部分は
布がたるむので、指でたるみを
散らします。詳しくは
75三、肩上げの軌画と
おこな。

前身頃、1cm 袖側へおられた方の
糸印をぬいます。

⑦ 右側の肩上げは、前身頃 $\frac{3}{3}$ のところから縫いはじめます。
縫いはじめは「三つ目落とし」です。(玉止めとタコどがゆるぎへ入り)



※ 糸は2本どり。木綿ゆかたは木綿糸、化繊ゆかたはポリエステル糸。
布地色や柄の色と同じ色の 自立カラーの糸で縫います。

⑧ 同様に左側の肩上げもぬいます。
両方ぬったら完成です。

